

# 目錄

第一章	緒論.....	1
第一節	研究目的.....	2
第二節	研究架構.....	2
第三節	研究程序.....	3
第二章	問卷分析.....	4
第一節	問卷調查的目的與對象.....	4
第二節	問卷資料統計及探討.....	4
第三節	問卷分析結果.....	10
第三章	文獻探討.....	11
第一節	伴手禮定義.....	11
第二節	推薦伴手禮介紹.....	12
(一)	太陽餅.....	14
(二)	剝皮辣椒.....	16
(三)	泡麵—維力炸醬麵.....	18
(四)	奶油酥條.....	20
(五)	牛軋糖.....	22
(六)	台灣啤酒.....	24
(七)	花生糖.....	26
第四章	推廣模式.....	28
第一節	Instagram 介紹.....	28
第二節	Instagram 推廣重點.....	28
第三節	人氣社群網站比較.....	30
第四節	實際作品.....	33

第五章 結論.....	37
參考文獻.....	38
附錄.....	40

## 圖目錄

圖 2-2-1.....	4
圖 2-2-2.....	4
圖 2-2-3.....	5
圖 2-2-4.....	5
圖 2-2-5.....	5
圖 2-2-6.....	6
圖 2-2-7.....	6
圖 2-2-8.....	7
圖 2-2-9.....	8
圖 2-2-10.....	8
圖 2-2-11.....	9
圖 2-2-12.....	9
圖 3-2-1.....	14
圖 3-2-2.....	15
圖 3-2-3.....	16
圖 3-2-4.....	17
圖 3-2-5.....	18
圖 3-2-6.....	19
圖 3-2-7.....	20
圖 3-2-8.....	21
圖 3-2-9.....	22
圖 3-2-10.....	23
圖 3-2-11.....	24
圖 3-2-12.....	25

圖 3-2-13.....	26
圖 3-2-14.....	27
圖 4-3-1.....	31
圖 4-3-2.....	31
圖 4-3-3.....	32
圖 4-4-1.....	33
圖 4-4-2.....	33
圖 4-4-3.....	34
圖 4-4-4.....	34
圖 4-4-5.....	35
圖 4-4-6.....	35
圖 4-4-7.....	36

## 摘要

本專題「臺灣伴手禮探討——以日本旅客為推廣對象」以最新流行趨勢的社群 SNS—Instagram 作為推廣方式，希望將臺灣特色伴手禮推薦給來臺有意購買伴手禮之日本觀光客。現今社會網路發達，每人隨手一隻手機皆可上網，此外越來越多的人開始選擇自助旅遊的方式，為了方便日本觀光客可以輕鬆簡單地取得臺灣伴手禮資訊，我們選擇以 SNS—Instagram 作為推廣的平台。只要擁有能夠上網的智慧型手機便能讓人們取得資訊。

本報告內容分為五個章節，第一章為緒論，說明本次專題研究動機、研究目的、研究架構、研究程序；第二章為問卷調查之目的與對象、問卷資料統計及探討、問卷分析結果；第三章為文獻探討；第四章為推廣方式；第五章為製作這次專題的總結；最末附上參考文獻及附錄。

透過這次專題為了讓大家更熟知伴手禮的定義，在琳瑯滿目的商品中選出十大具有臺灣特色的伴手禮。所選之伴手禮不僅是時下熱門的，也希望把一些古早味推薦給外國觀光客，透過伴手禮讓他們來一趟台灣的時空之旅，體驗更多元化的臺灣。

關鍵詞：臺灣、名產、伴手禮、推廣方法、日本旅客

## 要旨

本稿では「台湾お土産の検討——日本人旅行者を向けとして」、台湾へ来る日本人にオススメの台湾のお土産を討論しました。そして、今一番流行っている SNS—インスタグラム (Instagram) によって、台湾の特色あるお土産を日本人旅行者にお勧めしたいと思っています。インターネットが発達している現在、とても便利な社会で、バックパッカーとして旅行する人が多くなりました。そこで日本の観光客が気楽に台湾のお土産情報を手に入れることができるように、私たちはインスタグラムでファンページを作ることにしました。

本文は、五章より成ります。第一章は序論で、研究動機・研究目的・研究過程・研究範囲を述べます。第二章ではアンケートの統計調査と調査結果を整理しています。第三章ではお勧めしたいお土産の紹介や文献調査です。第四章では本研究がインスタグラムを使用する理由と実際の使用状況の説明です。第五章は結論となっています。

今回の研究を通して、皆にもっとお土産について知って欲しいと考えています。様々なお土産の中で台湾の特色あるオススメトップ 10 を紹介します。流行っている食べ物に限らず、昔ながらの味も観光客にお勧めしたいと思っています。お土産を通して時間と空間の旅行に入り込み、もっと台湾の違う景色を楽しんでもらいたいです。

キーワード：台湾、名産、お土産、宣伝方法、日本人旅行者